

No.  
**24**

令和5年10月発行

# 新潟市南区 農業振興公社だより

編集・発行

公益社団法人 新潟市南区農業振興公社

〒950-1292 新潟市南区白根1235 TEL 372-5024 FAX 374-0780

HP:<http://niigata-agri.or.jp>

E-mail:[kousya-shirone@beach.ocn.ne.jp](mailto:kousya-shirone@beach.ocn.ne.jp)



## 令和5年度予算の概要

事業総額	84,199千円	4. 産地活性化総合対策事業	100千円
1. 総合振興事業	650千円	5. 資源循環事業	4,805千円
公社だよりの発行・ホームページの管理		堆肥散布業務委託	
2. 農用地利用対策事業	73,683千円	6. 果樹新規担い手等支援事業	1,148千円
農用地利用集積円滑化事業管理費		7. 果樹防風網の更新助成事業	700千円
農地賃借料		8. 一般管理費	1,800千円
3. 農業振興対策事業	1,213千円	9. 予備費	100千円
主要果樹生育調査圃設置・水稻防除対策			
販売促進活動・各種団体、協議会への活動			
助成			

# 主要事業のご紹介

## 01

CORE BUSINESS ONE

### 農用地利用対策事業

農用地を貸したい農家（出し手）から、その農地を借り受けて農業経営の規模拡大や効率化を図る担い手農家（受け手）への貸付けのお手伝いをします。また、適正な賃貸借料を設定します。農地の賃貸借については、法改正により令和2年度から南区公社を通しての新規契約はできません。（継続中の契約は期間満了まで）また、利用権設定の方法は下記のとおり二種類ありますので参考にして下さい。

利用権設定の種類	契約	賃貸借料金	賃貸借料金の支払時期		手数料	通知	備考
			耕作者	所有者			
農業委員会通し （農業経営基盤強化促進法）	所有者 ⇄ 耕作者	両者の合意 （金納・物納）	両者の合意により決定		0	契約期間終了前	令和7年度からは農地中間管理機構通しの契約に一本化されます。
農地中間管理機構通し	所有者 ⇄ 機構 ⇄ 耕作者	両者の合意	10月31日 11月30日	11月10日 12月10日	地代の0.5% （出し手・受け手とも）	地代精算前（毎年） 契約期間終了前	

- ①契約期間は基本10年間（両者の合意により決定）
- ②土地改良費の負担先は両者の合意により決定

#### 〈今後の地域農業・農地について 考えてみませんか〉

ご相談や説明会等のご要望等がありましたら、  
南区・公社・最寄りのJAにお問い合わせください。



## 02

CORE BUSINESS TWO

### 産地活性化総合対策事業

#### 農作業募集情報等提供事業

本事業は農家の高齢化や担い手不足に対応するため、農家からの農作業募集情報を当公社のホームページに掲載して農作業を手伝っていただける方を募集する事業です。

「労働力不足でお困りの方」や「農作業のお手伝いができる方」は当公社にご相談ください。

#### 公社への入会について（ご案内）

当公社は紙面に記載の事業を通じて、新潟市南区地域の活性化と地域農業の持続的発展に寄与することを目的としています。当公社のこれらの取り組みをさらに推進するためには、会員の皆様のお力添えが不可欠です。趣旨ご理解の上、入会いただける方は当公社までご連絡をお願いします。

# 03

CORE BUSINESS THREE

## 資源循環事業

当公社が農機具リースにより導入したマニアスプレッダ（堆肥散布機械）をキーブクリーン（白根地区）とAOBA（味方地区）へ散布を委託し、下記の事業をすすめています。

1. 健康な「土づくり」による環境保全型農業の推進
2. 市民に対する安全・安心な「食」の提供
3. 農業者と消費者の互恵による地域づくり
4. 付加価値を高めた農産物のブランド化と生産拡大

R4実績

白根地区（豚糞堆肥）	188.5t	散布面積	28.8ha
味方地区（牛糞堆肥）	1,189.0t	散布面積	118.9ha
合計	1,377.5t		147.7ha



# 04

CORE BUSINESS FOUR

## 果樹新規担い手等支援事業

南区の果樹生産は生産者の高齢化と後継者不足により、栽培面積の減少と廃園の発生が問題になっています。その対策として南区果樹担い手協議会を立ち上げ、課題の解決に向けて下記の取り組みをすすめています。

- ①新規就農者の受け入れ体制の構築
- ②就農希望者への家賃補助
- ③里親研修を含む各種研修事業
- ④公社ホームページに担い手募集広告を掲載

### 果樹事業費補助金交付事業

南区内在住の果樹農家を対象に、樹園地の防風ネットを更新するための費用の一部を補助する。（新規の設置については、県単・市単の補助事業を活用いただく。）

**対象経費：**防風ネット本体の購入費用

**補助金額：**① 公社特別会員は事業費の1/2以内（税抜き）

② 特別会員以外は事業費の1/4以内（税抜き）

**上限事業費：**10万円以下（1万円以上）

**申請期間：**令和6年3月8日まで

**申請書類：**申請書・実績報告書・補助金入金通帳の写し

**添付書類：**領収書・請求書・JAの購買伝票のいずれか

**提出先：**南区公社または最寄りのJAアグリセンター

なお、詳細につきましては後日、案内文書を配布する予定です。

## 新規就農者紹介

おいしい米づくりを  
目指して

かんだ しゅり  
神田 樹里さん 20歳



子供の頃から、母の実家（福島県西会津）でおいしい米を食べてきました。将来、自分もおいしい米を作りたいと思うようになり、地元神奈川県の新潟県農業高等学校に進学し、父の出身県であり、稲作を専門に教える新潟県農業大学校の稲作コースに入学しました。本年4月から株式会社ファーム菱潟に就農し、稲作部門では新潟県認証コシヒカリ2haと園芸部門では水稻育苗ハウスを利用したミディマトの栽培管理と販売を担当しています。水稻の作業では大学校で農業機械の免許を取得し

ており、操作が上手だと周りの方々に評判です。また、ミディマトは先進農家やJAの指導員からのアドバイスを受け、1年目にしては上々の出来だと評価をいただいています。

今後の目標は、水稻部門では早生種のこしづきから晩生種の新之助まで全品種を担当し、福島の祖父が作る米と同じくらいおいしい米を作ることです。また、トマト栽培も技術を磨き、加工品にも挑戦したいそうです。そんなチャレンジ精神旺盛な神田樹里さんを地域の皆さんで応援しましょう。

## 令和5年度 役員の紹介

役職名	氏名	所属等
理事長	小野 志乃武	新潟かがやき農協代表理事
副理事長	五十嵐 雅樹	新潟市南区長
理事	帯瀬 和幸	新潟市農業委員会南区部会長
理事	塩原 信子	新潟市農業委員会農業委員
理事	小嶋 洋朗	新潟県農業共済組合理事
理事	丸山 久夫	白根郷土地改良区理事長
理事	岡村 登喜男	しろね野菜連絡協議会長

役職名	氏名	所属等
理事	杉柳 辰夫	農事組合法人高井興野農場代表理事
理事	樋口 和典	農事組合法人高井生産組合理事
理事	渡邊 行雄	指導農業士会会長
理事	丸山 和政	しろね果樹部会長
理事	霜鳥 隆	しろね稲作部会長
監事	渡辺 昌文	新潟かがやき農協常勤監事
監事	野口 聡	有限会社味方ふあーむ

## 職員の紹介

南区地域の活性化と地域農業の持続的発展のため、職員一同力を合わせて尽力いたしますので、今後とも皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 【職員名簿】

職名	氏名	所属
事務局 局長	本間 芳則	JA新潟かがやき（公社常勤）
事務局 次長	山田 将希	新潟市南区産業振興課（公社兼務）
事務局 員	袖山 潔志	新潟市南区産業振興課（公社常勤）
事務局 員	坂井 真紀	JA新潟かがやき（公社常勤）



本年の「白根大凧合戦」は4年ぶりに市中パレードが復活されるなど、コロナ禍前の規模での開催となりました。日常

生活ではマスクの着用も緩和され、平穏な生活に戻り始めています。